



フェニックスグリーククラブ

沼津の寺でコンサート

男声合唱団フェニックスグリーククラブ（稲垣高

廣代表・昭45迄）の「お地蔵さんとのふれあいコンサート」が3月3日、静岡県沼津市の清梵寺で開催された。写真。

「見上げてごらん夜の星を」「シクラメンのかほり」「昴」など昭和の名曲を披露し、美声を響かせた。

フェニックスはグリーククラブのOB合唱団。グリーの創始者であり、地元信頼の厚い肥田英臣住職の寺でコンサートを

——と後輩メンバーの提案で始まり、今年11回目。メンバーは東京や長野、兵庫などから19人が集まった。

会場の本堂は160人の地元の人々で埋まり、「男声合唱を初めて聴いた」「懐かしいメロディ、思わず口ずさんだ」と笑顔にあふれていた。

フェニックスのほか肥田さんが指導する檀家の女声合唱団や、青年僧侶のご詠歌グループも登場。最後は会場と一体の大合唱となった。

初めて参加した黒川端樹さん（平29文）は、父

親世代のメンバーと一緒に歌った。「会場

の皆さんが喜んでくれてうれしい。昭和歌謡は親しみやすい歌ばかり」と話していた。